



特別編

阪大外国語学部 ×  
 みのお市民活動センター  
 マンスリー多文化サロン

# 水難伝承の国際比較 ～カッパを探して三千里！？～

水難は人々の信仰心や宗教観に大きな影響を与えてきました。水に関する怪異伝承の発生もその一例といえます。特に日本および島嶼部を多く持つアジアの国々では水災害が多く、様々な怪異伝承が存在しています。東南アジア諸国での調査をふまえ、水難伝承や防災教育から見えてくる各地域の文化の特徴についてお話したいと思います。

永原順子

大阪大学言語文化研究科日本語・日本文化専攻 講師。新旧の妖怪文化、能楽などの伝統芸能、各地の祭礼、などを通して日本人の思想を明らかにすることを目指す。



2021年4月、  
 阪大外国語学部は  
 箕面船場に  
 移転します！

【日時】2020年10月15日(木) 19:00-20:00  
 【場所】オンライン(参加者にはリンクをお知らせします)  
 または **みのお市民活動センター** ☎ 072-720-3386  
 箕面市坊島4-5-20 みのおキューズモール WEST1-2F  
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン開催のみとなる場合もあります  
 【お申込受付】2020年10月5日 朝9時より  
 大阪大学外国語学部 ✉ [mts.minoh@gmail.com](mailto:mts.minoh@gmail.com) または  
 ☎ 072-730-5013 センター参加の方はお電話でお申し込みください  
 ※ご連絡いただいた方には、Zoomリンクをお知らせいたします。  
 方が1-3日までに連絡メール不着の場合は、担当者までお知らせください。  
 【参加費】無料【定員】オンライン50名・センター参加10名



主催：大阪大学外国語学部・みのお市民活動センター(協力：大阪大学21世紀懐徳堂)※本活動は「大阪大学社会学共創クラスター」の取り組みの一つです <https://www.ucc.osaka-u.ac.jp>